

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和 6年 3月7日

事業所名 Kid's Club

保護者等数(児童数) 13名 回収数 13名 割合 100%

※各欄に合計数を記入してください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	1				
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	12					
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	2				
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者等のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	13					
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	11	2				
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	12				行っておりませんが検討致します。
保護者等 への説明 等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	1				
	8	日頃から子どもの状況を保護者等と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	1				
	9	保護者等に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	1				
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者等同士の連携が支援されているか	5	7	1			今後は感染症対策を継続しながら行って行きたいと考えております。
	11	子どもや保護者等からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者等に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	2				
	12	子どもや保護者等との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	3				
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者等に対して発信しているか	11	2				
	14	個人情報に十分注意しているか	12	1				
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者等に周知・説明されているか	11	2				
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	4				活動の中で災害時を予想した訓練を行っております。
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	8	1			お菓子作りが毎回とても楽しみなようです。	
	18	事業所の支援に満足しているか	9				家ではなかなか出来ないダイナミックな遊びを提供していただき、とてもありがたいです。これからもよろしくお願ひします。	

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向けアンケート」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和 6年3月7日

事業所名 Kid's Club

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6			
	2	職員の配置数は適切である	5	1		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	6			
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5	1		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	1		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	1		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	5	1		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	1		準職員の研修参加できる機会を増やして行く。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6			
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	1		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	1		正職員での振り返りを準職員にも伝えられるシステムを作る。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	1		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	5	1			

関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	1			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5	1			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている					
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5	1			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	5	1			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	1			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	4			
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	5	1			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6				
保護者への 説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	4	2			
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6				
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	1			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	1			
	35	個人情報に十分注意している	6				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5	1			

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	1	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	2	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	2	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	1	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

公表:令和6年3月7日

事業所名 Little Kids Club

保護者等数(児童数) 18名 回収数 16名 割合 89%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14			2		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	2		2		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がい の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフ リー化や情報伝達等への配慮が適切になさ れているか	13				3 感染症対策で中に入れ なかつたので、分からな い。	今後、保護者の方の 入室について検討し ていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境 になっているか。また、子ども達の活動に合 わせた空間となっているか	15				1 息子が毎回行くのを楽 しみにしている。	どのお子さんも安心して 楽しみに通所できる環境 を意識して行きたいと思 います。
適切な支 援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、児童発達支援計画*2が作 成されているか	15	1				
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイ ドラインの「児童発達支援の提供すべき支 援」の「発達支援(本人支援及び移行支 援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援 内容から子どもの支援に必要な項目が適切 に選択され、その上で、具体的な支援内容 が設定されているか	15					
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われ ているか	15	1				
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫さ れているか	12	1			2 ・週or月単位で活動予定表な どであると、分かりやすいです。 ・活動内容が分からないこと もあった。	・今後はお便り等で お知らせできるように 努めます。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流 や、障がいのない子どもと活動する機会が あるか	10	1	1	4		
保護者へ の説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説 明がなされたか	16					
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援 の提供すべき支援」のねらい及び支援内容 と、これに基づき作成された「児童発達支援 計画」を示しながら支援内容の説明がなされ たか	15	1				
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペア レント・トレーニング*4等)が行われているか	14		1		1 どのように子供と接した らいいのか、しっかり教 えてくれる。	・保護者の方と一緒に考 え、お子さんの幸せにつ ながる支援をして行きた いと思います。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの健康や発達の状況、課題につ いて共通理解ができているか	15	1			・その日にあったことを細かく 教えてくれる。 ・トラブルなどがあつたら、ど のように対処したら良いか教 えてくれる。	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に 関する助言等の支援が行われているか	15	1			遅い時間であっても、何 でも相談に乗ってくれ る。	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され ているか	3	7	3	2	・コロナ渦で難しいので はないか ・感染症対策で、開催さ れなかった。	・今後は保護者の方同士 のつながりも意識して保 護者会の開催を検討し ていきます。

	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	15	1			悩みがあればいつでも聞いてくれ、子供の事はもちろん、親の私達の事も気にかけてくれる。	・いつでも何でも話せるLittleでありたいと思います。遠慮なくお声掛けください。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1				
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	9	4	1	2		
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	15	1				
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	9	1	1	5		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	2		7		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	16				・通う日の前日から楽しみにしている。 ・1月から泣いてしまう日が続いていましたが、最近はまだ笑顔で家を出られる日が増えました。	・お子さんの心の安定から嬉しい、楽しいを沢山作れるように職員一同、努めて参ります。
	23	事業所の支援に満足しているか	15	1			・とても満足している。あと一か月で終わってしまうのがとても寂しい。 ・いつも丁寧な対応をありがとうございます。	・保護者の方にも子どもたちにも満足していただけるLittleを目指していきます。保護者の方が何でも話せる場所にして行きたいと思います。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。

公表:令和 6年3月7日

事業所名 Little Kids Club

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			
	2	職員の配置数は適切であるか	4			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4			
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4			
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3		1	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3		1	
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			
適切な支援	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	4			
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3		1	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4			
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3		1	

援 の 提 供	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	1	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	4		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	1	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	1	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	4		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4		
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4		
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	1	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4		
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	3	1	

保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3		1		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	3		1		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4				
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3		1		
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4				
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3		1		
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	4				
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4				
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4				
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	4				
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4				
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4				
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3		1		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4				
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4				
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	4				